

本年度の予算はこんなところで使われます

ここでは第六次総合計画の主要6分野で、重点的に取り組む施策を紹介します。(○は新規事業)

■地域資源を活かした活力あるまちづくり

活気ある商工業の実現、安心して生き生きと働ける環境の実現、にぎわい空間の創出、力強い農業の推進、地域の特性を生かした観光・物産の振興

・特別融資預託金	80億円
・産学官連携促進事業	497万円
・雇用対策事業	609万円
・商店街空洞化対策事業	1,074万円
○農業起業家育成支援	11万円
・有害鳥獣駆除対策事業	482万円
・観光基本計画推進事業	2,136万円
○赤城山振興プロジェクト	1,000万円
○赤城山直通バス補助	300万円
○観光プロモーション事業	2,800万円



中心市街地の空き店舗情報を提供

■快適で暮らしやすいまちづくり

良好な都市基盤の整備、円滑な都市交通網の構築、安全で安心して暮らせるまちづくりの推進

・千代田町三丁目の土地区画整理事業	2,750万円
・合流式下水道の改善	5億5,585万円
・景観推進事業	150万円
○住生活基本計画策定	883万円
○公共交通マスタープランの策定	800万円
・前橋駅周辺地区 前橋駅北口広場整備等	6億8,921万円
・狭あい道路整備等促進	2億1,820万円
・駒形駅整備	16億7,100万円
○西消防署建設事業	8億877万円
○水道水質検査優良試験所規範(水道GLP)認定取得	20万円



JR前橋駅北口をより使いやすく

■豊かな心をはぐくむまちづくり

豊かな人間性を培う社会教育の推進、共に学び合い考える力をはぐくむ学校教育の推進、元気作りのスポーツ振興、個性と創造性あふれる地域文化の振興

・児童文化センター再整備	2億9,570万円
・総社公民館整備事業	1億6,900万円
・地区公民館図書室の民間委託	1億1,004万円
・大学整備事業	5億8,369万円
・下増田運動広場整備	3億5,550万円
・美術館構想の推進	1,872万円
・市民文化会館整備	10億円



文化のシンボル市民文化会館を整備

■恵み豊かな自然と共生するまちづくり

人と自然が共生する快適環境の創造、環境への負荷の少ない循環型社会の形成、地域でつくる環境保全活動の推進

・自然環境基礎調査(富士見地区)	700万円
・前橋子ども公園整備	1億円
○膳城跡公園整備	450万円
○不法投棄等休日監視業務委託	560万円
・斎場整備	6億5,518万円
○古紙分別モデル事業	159万円
○住宅用高効率給湯器設置費補助	450万円
○新清掃工場整備事業	9,929万円
・CO ₂ 削減推進事業	28万円
・営農活動支援	118万円



前橋子ども公園をリニューアル

■市民協働のまちづくり

市民力・地域力を生かした市政の運営、経営感覚を持った行財政運営の推進、情報のひびきあうまちづくりの推進

・地域づくり推進事業の継続・モデル地区の拡大	816万円
・農村環境保全向上活動支援事業	2,497万円
○コミュニティFM設立等支援	1,000万円
・市民会議運営事業	14万円
○公益法人改革推進事業	600万円
・まえばし市民ネットワークシステム(SNS)の運営	257万円
・統合型GIS整備事業	9,140万円



みんなで進める地域づくり

■個々が光り輝くまちづくり

市民の健康増進、安心して子育てできる環境の整備、生き生きと暮らせる高齢社会の実現、障害のある人の自立支援、共に支えあう福祉社会の実現

・新さわやか健康診査事業	1億3,340万円
・がん検診事業	6億8,690万円
・予防接種事業	4億8,157万円
○子ども手当支給事業	68億9,000万円
・低年齢児・3歳児保育補助事業	1億3,488万円
・母子保健事業	4億1,627万円
・児童クラブ運営事業	2億3,899万円
・幼児同乗用自転車購入費助成事業	300万円
・しきしま老人福祉センター大規模改修	2億9,500万円
・みんなの店推進事業	240万円



安心して子育てできる環境づくり